

第8回9条世界宗教者会議 報告

第8回9条世界宗教者会議が2024年2月20~22に沖縄安里カトリック教会を会場に6か国約140名が集って開催された。今回はこれまでの開催日程より一日短し、また、今回を最後の会議とすることとなった。一日目は現地研修で辺野古や嘉手納基地などをめぐり、夕刻から公開で岡本厚氏（前岩波書店代表取締役）による基調講演。二日目は沖縄戦体験者など国内外の参加者6名の発題を聴き、三日目に当会議の後継プログラムとしてネットワーキングを新たに構築する案がNCC執行部により提案され、新都心を平和行進し会議は終了した。会議の様子はNCCユーチューブにアップされている。

今回は平和学習ユースプログラムが沖縄エキュメニカル平和センターによって立ち上げられていたので当会議に部分参加し、当会議終了後の後継プログラムの一つとなる。

当会議は第1回を2007年東京、第2回2009年ソウル、第3回2011年沖縄、第4回2014年東京、第5回2016年大阪、第6回2018年広島、第7回2021年コロナ禍の為にリモートで開催してきた。また、2013年には釜山で開催された第10回WCC（世界教会協議会）総会でワークショップを持ち憲法9条の意義を発表し、翌年のWCC中央委員会で「日本国憲法第9条の再解釈についての声明」が採択され、WCC副議長と共に当時の菅官房長官を首相官邸に訪問して声明文を手渡した。同年第4回当会議にトヴェイト・オラフ WCC 総幹事が出席し、安倍首相に書簡と当該声明文を送付したなど、一定の評価がされた会議であった。

NCC 執行部による後継プログラムが2025年10月4日に「宗教者9条の繋がり会」として始動した。

令和6年度助成金報告書

第8回9条世界宗教者会議

コード番号: 23-S-003

(単位:円)

＜収入の部＞

項目		予算		決算		備考			
1. 庭野平和財団助成金		2,000,000		2,000,000					
2. 他の助成金他		5,780,000		6,063,540					
合計		7,780,000		8,063,540					

＜支出の部＞

費目		全予算	NPF分	全決算	NPF分	内訳・備考			
1. 人件費	協力者謝金	550,000	200,000	370,000	200,000	講師 通訳者			
	補助者謝金	1,200,000	200,000	790,000	200,000	事務員2名 バイト2名 交通費含む			
2. 旅費	国内	860,000	0	684,000	0				
	国外	500,000	200,000	310,000	200,000	海外講師旅費			
3. 機械・器具 備品費/文献費		150,000		243,450	0	バナー 布バック作成			
4. 研究委託費		500,000	200,000	458,000	200,000	翻訳料 動画作成			
5. 会議費		3,120,000	1,000,000	3,821,477	1,000,000	現地研修 バス 弁当 同通器 宿泊 その他			
6. 資料費		600,000	200,000	575,059	200,000	冊子印刷 編集			
7. 印刷・複写費		50,000		48,769					
8. 交通・通信費		50,000		56,400		通信 宅配便			
9. 消耗品費		100,000		59,368					
10. 雑費		100,000							
合計		7,780,000	2,000,000	7,416,523	2,000,000				

(2023年10月～2025年10月)